

令和4年度

動物実験に関する自己点検・評価報告書

福島大学動物実験委員会

2023年7月

## I. 規程及び体制等の整備状況

### 1. 機関内規程

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する機関内規程を定めている。 □ 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。 □ 機関内規程を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 福島大学動物実験規程
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 基本指針に則した機関内規程が定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

### 2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。 □ 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験委員会を設置していない。
2) 自己点検の対象とした資料 福島大学動物実験規程、動物実験委員会委員名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 基本指針に則した動物実験委員会が設置されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

### 3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。 □ 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験の実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 福島大学動物実験規程、福島大学動物実験管理体制図
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 福島大学動物実験規程において、動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。
- 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。

2) 自己点検の対象とした資料

福島大学動物実験規程、福島大学遺伝子組換え実験安全管理規程、  
福島大学遺伝子組換え実験安全管理細則、福島大学放射線障害予防規程、  
国立大学法人福島大学化学物質管理規程、  
福島大学動物実験施設における安全管理マニュアル

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

各種関係規程等において、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が適正に定められている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

福島大学動物実験規程、飼養保管施設設置承認申請書、福島大学飼養保管施設・実験室一覧

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

飼養保管施設の設置は動物実験委員会の調査および審査を経て、学長が承認する体制がとられている。飼養保管施設には動物実験等管理責任者が置かれ、施設に整備された飼養保管マニュアル（福島大学共生システム理工学類研究実験棟動物飼育室（705室）の使用に関する申し合わせ、食農学類研究棟動物飼育・実験室の（505室）の使用に関する申し合わせ）により実験動物の飼養保管を行う体制となっている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

委員会構成員として動物実験等に関して優れた識見を有する外部委員を加えている。

## II. 実施状況

### 1. 動物実験委員会の活動状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 福島大学動物実験規程、福島大学動物実験管理体制図、動物実験計画書、審査結果通知書、令和4年度メール審議記録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 福島大学動物実験規程に基づき、適正な委員会活動を実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし

### 2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 福島大学動物実験規程、動物実験計画書、審査結果通知書、動物実験の自己点検票 動物実験計画（変更・追加）承認申請書、動物実験等（終了・中止）報告書、 令和4年度メール審議記録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 福島大学動物実験規程に基づき、動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が概ね適正に実施されているが、承認された動物実験計画書の内容と異なる麻酔・鎮痛処置を実施していた事案が1件みられた。
4) 改善の方針、達成予定時期 承認された動物実験計画書の内容と異なる麻酔・鎮痛処置を実施していた事案1件については、学長からの諮問を受け、委員会において経緯を調査・確認した。学長へ以下4点を答申。 1.承認された動物実験計画と異なる方法で実施されていた。このことについては、再発防止の指導が必要である。 2.変更内容は動物の苦痛が著しく変わるものではなく、変更して実施した麻酔方法は適切であったことから、再発防止の指導としては、該当者へ委員会から口頭注意を行うことで、対応可能と判断する。 3.実験内容の変更について承認が得られるまで、該当の実験は実施を停止した。

4.同様の事例の再発防止のため、委員会としては再発防止策として教育訓練へ「変更申請の必要性」について追加することで周知・啓発を図り、かつ、自己点検票の提出を毎年度とし、動物実験が適切に実施されているか状況確認に努めることとする。(令和5年度中に対応予定)

答申内容での対応について、学長から適切であるとの判断を受け、該当の動物実験等管理責任者に対して、委員会から注意を行った。

該当の動物実験等管理責任者から改めて変更申請が提出され、変更内容について委員会において審議後、学長から承認を得た。

再発防止策としての体制整備である教育訓練への項目追加や自己点検票の提出の義務化については、令和5年度中の対応を予定している。

### 3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

#### 1) 評価結果

- 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。
- 該当する動物実験を行っていない。

#### 2) 自己点検の対象とした資料

福島大学動物実験規程、福島大学遺伝子組換え実験安全管理規程、  
福島大学遺伝子組換え実験安全管理細則、福島大学放射線障害予防規程、  
第二種使用等拡散防止措置承認申請書(機関承認実験)、  
第二種使用等拡散防止措置承認変更届(機関承認実験)、  
遺伝子組換え生物等第二種使用等の終了等報告書、  
国立大学法人福島大学化学物質管理規程、  
国立大学法人福島大学廃棄物管理規程、  
福島大学共生システム理工学類研究実験棟動物飼育室(705室)の使用に関する申し合わせ、  
福島大学食農学類研究棟動物飼育・実験室(505室)の使用に関する申し合わせ、  
生物学実験室の使い方について(環境放射能研究所本棟A104)、  
福島大学動物実験施設における安全管理マニュアル、感染症発生時作業マニュアル

#### 3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。)

各種関係規程等に基づき、安全管理を要する動物実験が適正に実施されている。

#### 4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし

### 4. 実験動物の飼養保管状況

#### 1) 評価結果

<p>■ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。</p> <p>□ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p>□ 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>福島大学動物実験規程、飼養保管状況報告書、 実験動物飼養保管状況の自己点検票、飼養保管施設視察報告書、 福島大学共生システム理工学類研究実験棟動物飼育室（705室）の使用に関する申し合わせ、 福島大学食農学類研究棟動物飼育・実験室（505室）の使用に関する申し合わせ、 福島大学動物実験施設における安全管理マニュアル、感染症発生時作業マニュアル</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>福島大学動物実験規程、福島大学共生システム理工学類研究実験棟動物飼育室（705室）の使用に関する申し合わせ及び、福島大学食農学類研究棟動物飼育・実験室（505室）の使用に関する申し合わせに基づき、適正に実施されている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし</p>

## 5. 施設等の維持管理の状況

<p>1) 評価結果</p> <p>□ 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。</p> <p>■ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p>□ 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>福島大学動物実験規程、飼養保管状況報告書、飼養保管施設視察報告書、実験室視察報告書 福島大学共生システム理工学類研究実験棟動物飼育室（705室）の使用に関する申し合わせ、 福島大学食農学類研究棟動物飼育・実験室（505室）の使用に関する申し合わせ</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>動物実験委員会による視察を実施し、福島大学動物実験規程に基づき、概ね、飼養保管施設の適正な維持管理が実施されていることを確認したが、一部に以下改善点が見られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・共生システム理工学類実験棟動物飼育室（705室）については、2室ある飼育室のうち1室について、餌や床材の保管であると思われる袋が複数、使用していないケージが複数、床に置かれており、飼育室内で逸走が発生した場合、捕獲しにくい状況が懸念された。棚などを利用し、整理整頓を心掛けるよう依頼した。また、視察時に前室で小さな虫が複数いるのを確認した。保管している餌あたりから出ているように見えたので、当該餌は廃棄する等の対応を依頼した。</li> <li>・食農学類研究棟動物飼育・実験室（505室）には、各種マニュアルが室内に常設されておらず、また、実験動物の逸走に備えた捕獲器具の設置がなかったため、どちらも設置を依頼した。</li> <li>・環境放射能研究所本棟生物学実験室（A104）においては各種マニュアルが室内に常設されていなか</li> </ul>

<p>ったため、設置を依頼した。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>令和5年度中に、以下対応を完了する予定である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・共生システム理工学類実験棟動物飼育室（705室）の1室の床置き荷物の整理整頓、虫の発生対策（適切な餌の保管等）。</li> <li>・食農学類研究棟動物飼育・実験室（505室）への各種マニュアル設置、実験動物の逸走に備えて、捕獲器具の設置。</li> <li>・環境放射能研究所本棟生物学実験室（A104）への各種マニュアル設置。</li> </ul>

## 6. 教育訓練の実施状況

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。</li> <li><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</li> <li><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</li> </ul>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>福島大学動物実験規程、教育訓練テキスト集、教育訓練実施状況一覧、動物実験に関する教育訓練受講者名簿、教育訓練及び施設利用者研修に関する申し合わせ</p> <p>福島大学共生システム理工学類研究実験棟動物飼育室（705室）の使用に関する申し合わせ、福島大学食農学類研究棟動物飼育・実験室（505室）の使用に関する申し合わせ、生物学実験室の使い方について（環境放射能研究所本棟 A104）</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>福島大学動物実験規程に基づき、従事者全員を対象とした教育訓練が適正に実施されている。</p> <p>教育訓練の講師となり得る動物実験委員会委員であり動物実験等管理責任者である者については、公益社団法人日本実験動物学会が開催している「実験動物管理者等研修会」について案内を事務局から送付し、受講を促している。2022年2月には当時の委員3名が受講している。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし</p>

## 7. 自己点検・評価、情報公開

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。</li> <li><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</li> <li><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</li> </ul>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p>



<p>福島大学動物実験規程、令和3年度動物実験に関する自己点検・評価報告書、 福島大学「研究・産学連携」ホームページ</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 福島大学動物実験規程に基づき、本学ホームページにおいて動物実験に関する事項について情報公開されている。 (<a href="http://gakujyutu.net.fukushima-u.ac.jp/004_kenkyukatsudo/004_3_animal/index.html">http://gakujyutu.net.fukushima-u.ac.jp/004_kenkyukatsudo/004_3_animal/index.html</a>)</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし</p>

## 8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

<p>飼養場所、実施場所が学外施設であるが、本学教職員が研究の主導であり、実施場所での審査体制がない場合などで、事前の審査・承認を必要とする本学教職員申請者から動物実験計画書の申請があった際は、福島大学動物実験規程を準用し、審査を行うこととしている。</p>
---